



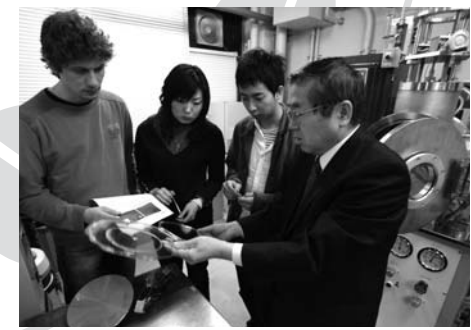
# 2007年夏に、東北大学は創立100周年。 これからも挑戦、創造、革新しつづけます。

## 次代へ受け継がれる、「門戸開放」 「研究第一主義」「実学尊重」の理念

東北大学は日本で3番目の帝国大学として1907年に創立されました。日本の国立学校として初めて3名の女子の入学を許可した「門戸開放」の理念や、独創的な研究成果を生み出しながら、それを教育にも生かす「研究第一主義」の精神、さらに世界最先端の研究成果を社会や人々の日常生活に役立てる「実学尊重」の伝統などは、今なお変わることのない東北大学の理念です。そして、これらの理念は世界各地から集まる学生や研究者たちへと継承され、これまでの100年と同じようにさまざまに進化・発展しながら、次の100年へと受け継がれていきます。

## これからの100年に向けて、 新しい東北大学が動きはじめている

東北大学がこれからの100年も世界最先端の研究・教育拠点であり続けるために、さまざまな新しい試みがスタートしています。ひとつは、卓越した知識と創造的総合知を備えた、21世紀の学術をリードできる研究者を育成する「国際高等教育機構」の創設。自然科学から人文・社会科学にわたる13の「21世紀COEプログラム」の成果を集集し、創出された新融合領域を基盤とした全学横断の若手人材の育成を行います。また、世界の大学と提携し、国際的視野を備えた学生を育成するための「海外インターンシップ制度」も積極的に導入します。さらに月に1度、大学の知を社会に広く還元するための「サイエンスカフェ」を実施。サイエンスは面白いを原点に、高校生や地元の方々と一緒に語り合います。その他にも、6年あるいは9年間一貫のカリキュラム構築や、活発な課外活動の育成、学生からの進路等に関する相談への対応まで、さまざまな側面から研究・教育システムの充実・強化を図っています。



## これまでの100年の財産を糧に、 未来の文明・文化を創造しよう

これらの東北大学の活動は、さまざまな社会的評価へとつながっています。アメリカのトムソンサイエンティフィックが提供している「ESI」の論文被引用数ランキングでは、東北大学が「材料科学」で世界第3位、「物理学」で第9位にランクイン。また「大学ランキング2007年版(朝日新聞社)」の「高校からの評価ランキング(総合評価)」では、総合第1位に選ばれました。東北大学で学ぶ皆さんには、これまでの東北大学の財産を糧にして、自由のびのびと好奇心を持って努力邁進して欲しいと思います。「研究第一主義」「門戸開放」「実学尊重」の理念も、最先端の学術を学生に伝授し、研究と真摯に対峙することで、未来の文明・文化を創造していくことこそ考えが発展したものです。東北大学は夢を喚起し、叶え、人生を豊かにさせてくれるところです。これからの文明・文化をいっしょに創り出しましょう。

※ESI=Essential Science Indicators

創立100周年記念事業推進の募金活動を継続中です。  
お問合せ先:東北大学 総務部百周年記念事業室 〒980-8577 仙台市青葉区片平2丁目1-1 TEL:022-217-5059・5905  
財団法人 東北大学研究教育振興財団 〒980-8577 仙台市青葉区片平2丁目1-1 TEL:022-225-1316・1317

東北大学総長 井上明久  
東北大学大学院工学研究科博士課程修了。東北大学金属材料研究所助手、助教授を経て、1990年に教授、2000年4月より同研究所長、2001年4月文部科学省科学官、2002年11月東北大学総長補佐、2005年4月東北大学副学長、2006年6月内閣総理大臣賞受賞、11月より東北大学総長、現在に至る。